

「コロナ疲れ」に聴くと元気になる曲

各地で猛威をふるう新型コロナウイルス。テレビも新聞もネットもコロナのニュースで持ち切り。目からも耳からもコロナの情報から少し距離を置きたい気分になっていませんか？

ココロが「コロナ疲れ」になった時に癒しや元気を与えてくれる曲について、ラジオチャット・エフエム新津のアナウンサーである齋藤有美さんより、大人向けと子ども向けでそれぞれ1曲ずつ選んでいただきました。

【大人向け】

「AI / みんながみんな英雄」

(おススメ理由)

「雨の日もある 風の日もある 晴れたら まるもうけ・・・」の歌詞のように、たまにいいことがあればそれだけで素晴らしい。疲れたら、空を見て、食べて、休んで、未来がやってくる。そんな風に、時に肩の力を抜いてというメッセージが込められています。AIさんのパワフルな歌声に元気をもらいます。

【子ども向け】

「Foorin (フーリン) / パプリカ」

(おススメ理由)

番組でもよくかかる大人気の曲です。5人の小学生ユニット、フーリンのかわいらしい歌声とメロディに自然と笑顔になります。元気いっぱいダンスする姿は、楽しそうな雰囲気と和みます。もう振りつけもばっちりな子も多いかな？ いっしょに歌って、ノリノリで踊ってみてくださいね。

「地域に寄り添うラジオ局」 コロナ渦の中で発信できることを考える



齋藤 有美 ラジオチャット・エフエム新津 アナウンサー
青森市出身
主な担当番組

(火)・(水) 10:00～11:00「クリック!秋葉区」
11:00～12:00「なじらねラジオ」
(木)・(金) 7:30～9:00「モーニングブリーズ」

「となり」に、いるよ」がラジオチャットのキャッチコピーです。臨時休校になった3月、いつもと違う春を迎えた子どもたち、何かできないか考えました。そこで、番組で先生からメッセージを伝えてもらう企画を行いました。また、わらべ歌や手遊びを通して、親子で楽しく過ごせる放送をお送りしました。自粛で飲食店が大変な中、応援したいという思いから、店主に出演頂き、テイクアウト情報などを紹介するコーナーも始めました。放送後、お店の方に「反響があつた」と喜んで頂き、リスナーに伝わってよかったですとやりがいを感じています。こういう時だから、より地域の皆さんの心に寄り添い、安心感を与える放送を大切にしています。ラジオの前のあなたとつながり、一緒に共感できる番組をお届けしたいと思っています。お耳にかかれることを楽しみにしています！

「地域のコミュニティFMで活躍するフレッシュマン」 ラジオチャット・エフエム新津 大川竜輝(りき)さん



皆さん、初めまして。お隣の山形県から来ました、社会人1年目です。初めての土地や人に囲まれ、目に映ること全てが新鮮です。一方で、自然の豊かさとお米やお酒が有名なところが地元と似ていて、親近感も抱いています。最近番組プログラムの作成やCMの収録などに携わっており、今自分にできることを頑張りたいです。また、少しでも早く地域に溶け込めるように、様々な場所に足を運びたいと考えています。どうぞよろしくお願ひします。



関 幸子さん (小須戸)

「コロナに負けない心」

外出自粛のあいだ、休日になると水棲生物を飼育している大小10個ある水槽の掃除をしています。暖かくなり生き物も活発になってきたので水槽もすぐ汚れてしまっています。本日は適度に緑色に濁った「青水」のほうが生物には良いのですが、家の外出自粛のあいだ、休日になると水棲生物を飼育している大小10個ある水槽の掃除をしています。中なので外見を重視して水換えをします。澄んだ水の中を悠々と泳ぐ姿を見ると心が和みます。今はコロナのためにいろいろと制限されることばかりで、ストレスや過剰防衛などでとかく他人に攻撃的になってしまいがちですが、ほんのわずかでも心にゆとりを持ち、情報に振り回されず客観的な目と冷静な判断をしたいものです。緊急事態宣言の延長で小中学校でも対応に追われて大変だと思えます。先が見えない不安はありますが、負けない心で協力しあい、乗り越えていけたらと思います。

「クリック!秋葉区」聴いてみませんか?

秋葉区ならではの行政情報番組です。区民の皆さんに必要な情報、新鮮な話題、秋葉区の魅力などを秋葉区内公共施設の職員が発信しています。毎週月曜日から金曜日の午前10時より、FM76.1MHzで放送しています。タイムテーブルは左表のとおりです。

小須戸地区公民館の担当する「公民館情報」については、毎月第4火曜日の午前10時22分頃より、公民館講座情報や公民館報記事を紹介しています

令和2年度 秋葉区行政情報番組『クリック!秋葉区』タイムテーブル

曜日	月	火	水	木	金
担当	野口アナ	齋藤アナ		大澤アナ	野口アナ
10:07頃	健康福祉課 「健康・福祉メモ」	【第1週】 産業振興課 「にぎやかひと・こと・まち」	【第1週】 地域総務課 「安心・安全情報」	秋葉警察署 「警察署からのお知らせ」 ※祝日・年末年始を除く	【第1週】 秋葉区長 「区長の部屋」
		【第2週】 区民生活課 「生活快適ナビ」	【第2週】 健康福祉課 「福祉ささえ合い」		【第2週】 地域総務課 「自治協通信」
		【第3週】 産業振興課/ 新潟薬科大学 「まちなか元気予報」	【第3週】 地域教育「テ」イター 「地域と学校いい関係」		【第3週】 秋葉区ボランティア/ 市民活動センター 「ボランティア情報」
		【第4週】 いきいき里山室 「里山自遊時間」	【第4週】 新津図書館 「今月おすすめの一冊と わらべ歌」		【第4週】 鉄道資料館 「スポット 鉄道資料館」
		【第5週】 地域総務課 「AKIHAきらきら女子」	【第5週】 地域教育「テ」イター 「地域と学校いい関係」		【第5週】 秋葉区ボランティア/ 市民活動センター 「ボランティア情報」
10:22頃	新津B&G海洋センター 「B&G海洋センター情報」	【第1週】 秋葉下水道分室 「下水道のおはなし」	【第1週】 新津図書館 「図書館だより」	秋葉消防署 「消防署からのお知らせ」	【第1週】 新津美術館 「美術館情報」
		【第2週】 里山ビジターセンター 「花の湯館」	【第2週】 新津地区公民館 「公民館情報」		【第2週】 秋葉区文化会館 「文化会館情報」
		【第3週】 新津B&G海洋センター 「B&G海洋センター情報」	【第3週】 秋葉区総合体育館 「体育館情報」		【第3週】 新津美術館 「美術館情報」
		【第4週】 教育支援センター 「学校 いいね!」	【第4週】 小須戸地区公民館 「公民館情報」		【第4週】 秋葉区文化会館 「文化会館情報」
		【第5週】 地域総務課 「AKIHA SUMU」	【第5週】 地域総務課文スポ担当 「文化スポーツ日和」		【第5週】 健康福祉課 「福祉施設紹介」
10:36頃	●道路工事情報				
10:45頃	●こんにちは秋葉区役所 ●法律相談のお知らせ(予約状況の案内)				
10:55頃	●秋葉区のお知らせ ●新潟弁ラジオ体操				

「インターネットサイマルラジオ」でもエフエム新津の番組が楽しめます

- いつでもどこでも電波が届かない場所でも、Wi-Fi (ワイファイ) などのインターネット接続環境があれば無料で聴けます。(注: Wi-Fi とは、スマホやパソコンなどを無線で接続する機器) ※Wi-Fi などの接続環境がない場所で聴くときは、通信料がかかりますのでご注意ください。
- 電波を使ったラジオと同じ放送を同時(サイマル)に聴くことができます。(インターネットを経由するため、正確にはラジオより15秒ほど遅れて聴こえます。)右の2次元バーコードからサイマルラジオのページへ移動できます。エフエム新津のホームページから「今すぐ聴く!」のバナーをクリックして聴くこともできます。(問合せ先: ㈱エフエム新津 0250-23-5000)



小須戸地区図書室

インターネットで
予約申込みができます

小須戸地区図書室では、ご家庭のパソコンやスマートフォンから、お読みになりたい図書の予約申し込みができるようになりました。下記のURLまたは2次元バーコードから、予約申込みの入力フォームでお申込みください。

- 新潟市公式ホームページ 小須戸地区図書室 URL www.city.niigata.lg.jp/akiha/shisetsu/manabi/library/kosudochiku.html
- スマホ版 新潟市公式ホームページ 小須戸地区図書室 2次元バーコード



利用のご注意

- ① 小須戸地区図書室で利用登録されている方のみご利用できます。
- ② 図書の受取場所は小須戸地区図書室のみとなります。
- ③ 予約図書のご用意ができましたら、小須戸地区図書室よりお電話でご連絡いたします。(メールでのご連絡はできません)
- ④ 予約は窓口での件数と合わせて5件までとなります。

お問合せ

新津図書館 (0250-22-0097) までお問合せください。

●小須戸地区公共施設 お役立ちリンク集

(新型コロナウイルス感染症に関する常に最新情報を入手しましょう)

新潟市 (新型コロナウイルス感染症に関する最新情報について)	小須戸地区公民館 (こすど地区公民館報電子版 (PDF版) のダウンロードなど)	小須戸幼稚園 (出席停止用紙のダウンロードなど)
小須戸小学校 (感染症対策ガイドラインなど)	矢代田小学校 (新型コロナウイルスに係る出席停止報告書など)	小須戸中学校 (出席停止に係る申請など)
小須戸コミュニティ協議会 (小須戸まちづくりセンターの開館状況など)	山の手コミュニティ協議会 (小須戸地区ふれあい会館の開館状況など)	新津南高等学校 (新型コロナウイルス感染拡大防止のための対応について)



よりしくお願ひします
会計年度任用職員 吉岡 綾 (よしおか あや)

臨時職員として、働かせていただくことになりました。一日も早く地域の皆さまのお役に立てるように、頑張りたいと思いますので、よりしくお願ひします。

職員交代

秋葉区健康福祉課「健康ひとロメモ」

○認知症について

- ・65歳以上の7人に1人が認知症と言われています。認知症は、「ごはんを食べたこと自体を忘れる」「今、季節、時間が分からない」等、生活に支障をきたしています。
- ・適度な運動やバランスのとれた食事を摂るなど良い生活習慣を継続することが予防に効果的と言われています。また、外出自粛で気持ちが沈みがちになりますが、日々の生活を工夫したり楽しむことが大切です。
- ・ご家族や身近な方で、認知症と思われる方がいましたら、精神科、心療内科、物忘れ外来などの専門医に相談しましょう。
- ・本人が受診を拒否する場合など、まずは相談したいという方は「地域包括支援センター」へご相談ください。

文芸欄

短歌	川柳 (花壇)	俳句
ホヘケキョウぐいすの音色美しく 姿見えずに春の訪れ 翔ぶを夢見し若き想いを 介護士の父となる日の近づきて 赤子抱っこ仕草の旨し 黒猫の背にひとひらの花が散り コロナの春は無気味にすぎ	種をまききれいな花を思い出す 手間はかけた花壇にもらう幸 鮮やかに咲いた花壇に和ませ 展望は富貴に満ちた牡丹園 自粛でも花壇は花で満ちあふれ 家族愛うけて花壇も花盛り 忘れるな命をうぼうコロナ菌	老鶯や流るる大河木長調 追想の山並遠く春霞 うぐひすや遠郭公と二重奏 命日や夫の夢みるおぼろ月 ゆっくりと暮れゆく空や花水木 暫くは青田うねりに魅せられて 校庭に子等の声なし四月尽 菓ごもりの窓外悠々春の猫 コロナちゃんコロナや春の夢
こみけ 高橋キヨ	奉和 増井都留 浄登としお 能登志枝 保科崇 会田志修 保科崇二 科崇二	馬場綾子 間野久子 本多玲子 佐久間久子 熊倉ひろむ 吉澤文子 風間幸子 吉田松子 中野太郎

俳句・川柳・短歌募集
題材は自由(お一人一句または一首)。住所、氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し、6月19日(金)までに小須戸地区公民館へ。
(※投稿が21句を超えた場合は先着での掲載となります。)

「こすど親子フェス」情報

子育てに関するお悩み事・質問を集めています。

小須戸コミ協と小須戸地区公民館では、昨年11月に「子育て環境について考える座談会」を実施したところ、「家庭教育を受ける場が少ない」という地域課題が浮かび上がりました。

新型コロナウイルス感染拡大防止対策で「新しい生活様式」が示される中、コロナ禍で3密(密集・密閉・密接)を避ける形での開催方法を模索した結果、
・「スポーツ」の無観客試合のように人を集めない形での「無観客講演会」を実施したい

・「講演会の内容を、インターネットで配信したい」という提案がありました。

そこで、まちづくりセンター5周年記念事業として、4週に分けて子育てに精通した講師より、新潟ブロードバンドテレビの協力を得て、人を集めない形で「家庭教育講演会」を開催(動画配信)することを計画しています。

具体的な内容については「こすどなじらネット」の特設ページ(右記コードもしくは下記URL参照)
<http://info-niigata.net/oyako/> をご覧ください。

また、講師に聞いてみたい「子育てに関するお悩み事・質問」を募集しています。

小須戸地区公民館のメールアドレス kosudo.co@city.niigata.lg.jp までお寄せください(※寄せられたご質問すべてに対しては答えできない場合(講演会で採用されない場合)があることをあらかじめご了承ください。)



令和2年度 小須戸燈籠押し合いまつりの中止について(お知らせ)

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染が蔓延して、緊急非常事態宣言が出されました。世間の動向を見ますと、感染がまだまだ終息する気配は無く、ただただ状況を見守っている状態でまだ終焉の予定が立たないことを考えますと、今年の小須戸燈籠押し合いまつり開催につきましては、小須戸まつり各組役員・小須戸まつり協賛会理事会等で、協議した結果、小須戸燈籠押し合いまつり開催を中止とさせていただきます。



なにとぞご理解・ご協力を頂きたく宜しくお願い申し上げます。

小須戸まつり協賛会 会長 安達 芳夫

編集委員の
つぶやき

「種プロジェクト」という新聞記事が目にとまった。新型コロナの影響で大変な旅館をサポートする制度である。「ゆっくり温泉に浸かって、美味しい料理を食べたい」そんな小さな楽しみ、希望を持って自粛生活を送っている。(M)